

# 千葉大学病院 ニュース

2004年5月

第1号



千葉大学医学部附属病院  
Chiba University Hospital

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

TEL: 043-222-7171 (代表)

URL <http://www.ho.chiba-u.ac.jp>

## 本院の基本理念

人間の尊厳と先進医療の調和をめざし、臨床医学の発展と次世代を担う医療人の育成に努める。

## 本院の基本方針

- 患者中心の最適な医療を提供します。
- 安全で良質な医療を実践します。
- 最先端の診断・治療法の開発をめざします。
- 卒前・卒後および生涯教育を通してプライマリ・ケアから先端医療までを実践できる医療人を育成します。

## 本院における患者の権利

- 公平で良質、かつ安全な医療を受けることができます。
- プライバシーが保護されます。
- 治療法等に関して、十分な情報提供と説明を受けたうえで、自らの意思で決定できます。
- 臨床研究に関し十分な説明を受けたうえで、研究に参加するか否かを自ら決定し、いつでも参加を中止することができます。

## 患者様へ

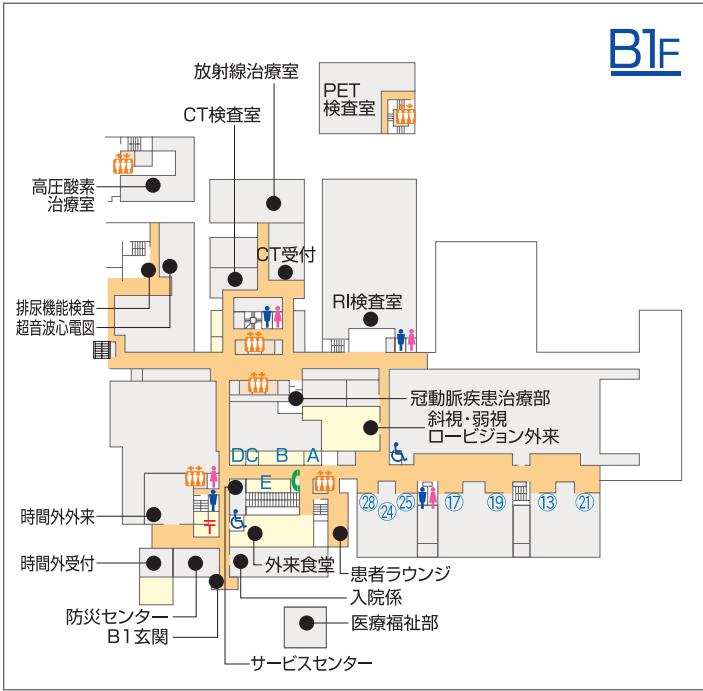
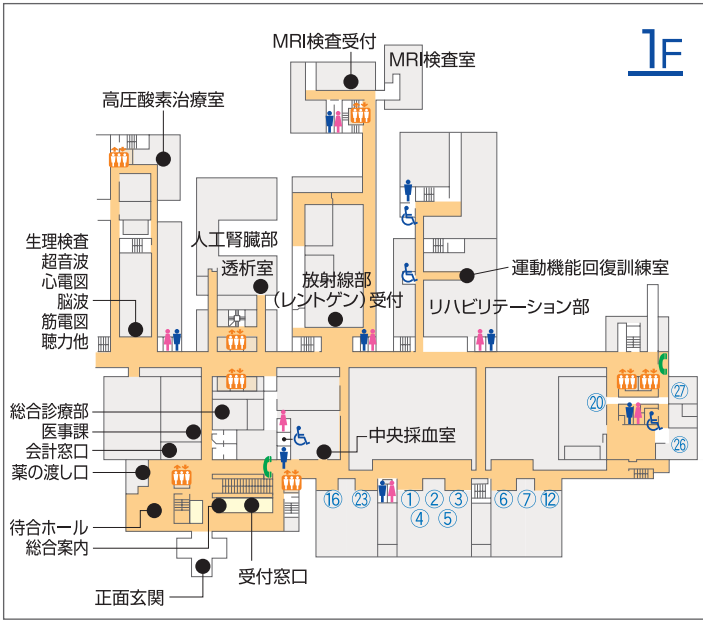
本院は、患者中心の質の高い医療をめざすとともに、次世代を担う優れた医療人を育成する医療機関であります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

# 診 療 科 一 覧

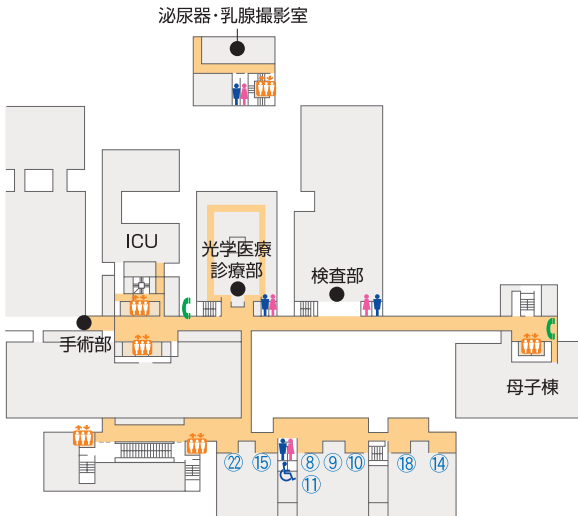
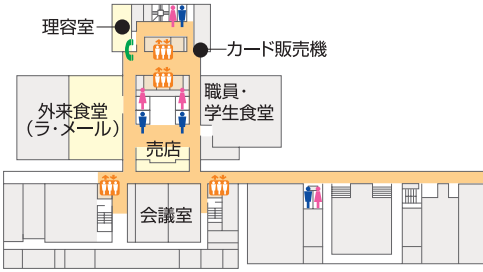
平成16年4月より診療科名がつぎのようにかわりました。

旧診療科名	新診療科名(16.4.1～)	場所
	<内科診療部門>	
第1内科 第2内科	①消化器内科	1F
	②血液内科	1F
	③腎臓内科	1F
	④アレルギー・膠原病内科	1F
	⑤糖尿病・代謝・内分泌内科	1F
第3内科	⑥循環器内科	1F
呼吸器内科	⑦呼吸器内科	1F
	<外科診療部門>	
第1外科 第2外科	⑧心臓血管外科	2F
	⑨食道・胃腸外科	2F
	⑩肝胆膵外科	2F
	⑪乳腺・甲状腺外科	2F
呼吸器外科	⑫呼吸器外科	1F
麻酔科	⑬麻酔・疼痛・緩和医療科	B1F
泌尿器科	⑭腎・泌尿器・男性科	2F
	<感覚・運動機能診療部門>	
整形外科	⑮整形外科	2F
眼科	⑯眼科	1F
皮膚科	⑰皮膚科	B1F
耳鼻咽喉科	⑱耳鼻咽喉・頭頸部外科	2F
歯科口腔外科	⑲歯科・顎・口腔外科	B1F
形成外科	⑳形成・美容外科	1F
	<脳神経精神診療部門>	
精神科神経科	㉑精神神経科	B1F
脳神経外科	㉒脳神経外科	2F
神経内科	㉓神経内科	1F
	<小児・母性・女性診療部門>	
産婦人科	㉔婦人科	B1F
	㉕周産期母性科	B1F
小児科	㉖小児科	1F
小児外科	㉗小児科外科	1F
	<放射線診療部門>	
放射線科	㉘放射線科	B1F



記号の  
ご案内

- 男子トイレ
- 車椅子対応トイレ
- エレベーター
- 女子トイレ
- 公衆電話
- エスカレーター



- |      |          |           |       |
|------|----------|-----------|-------|
| 階段   | B クリーニング | D 売店      | 患者様通路 |
| A 銀行 | C 花屋     | E コインロッカー |       |

## 法人化により変わること



病院長 藤澤 武彦

大学病院はこの4月1日から新しく国立大学法人としてスタートしました。国立大学の法人化は大学の自主自律性を強化し、また民間的手法を含む競争原理の導入を図り、かつ透明性を確保した経営・運営体制を確立することを中心に置いた、歴史的にみても極めて大きな大学制度改革です。

大学病院の使命と役割は法人化されたからといっても、従来と同じで、患者様に満足していただける質の高い医療を提供するとともに、未だ診断治療法の確立していない先端医療の開発や将来の医療を担う優秀な医師、看護師などの医療人の育成を行なうことでもあります。法人化にあたり、大学病院では今後6年間における病院の到達目標を設定し、計画を立てました。その内容は大学病院の使命をより具体的に計画したことであります。例えば、大学病院では本年度より新病棟の建築が開始され、病院正面に向かって右手に平成19年度に完成することになっております。それに伴うアメニティの充実、従来にも増した患者様に満足していただける質の高い医療を提供すること、また電子カルテの導入により合理的・効率的な診療体制をつくること、さらに危機管理意識を高め、一層の医療安全の徹底に努めることなどを計画に盛り込みました。

大学は、従来にもまして、患者様のより満足度の高い、より安全な、より信頼される大学病院を目指してまいります。

## 診療科が再編され、 電子カルテが本格稼働しました

大学病院では、この4月からは診療科の標示が臓器別あるいは疾患別に移行しました。大きく変わる科は、例えば、第1外科、第2外科は食道・胃腸外科、肝胆膵外科、心臓血管外科、乳腺・甲状腺外科に変わりました。また第1内科、第2内科は消化器内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、アレルギー・膠原病内科、血液内科、腎臓内科となりました。その他の科は以前と殆ど変わりありません。診療科の再編は130年の歴史を持つ大学病院始まって以来の大変革でありましたが、病院に来ていただいた患者様に以前より分かり易くなったのではないかと考えております。

また、昨年6月より大学病院では電子カルテを導入いたしました。病院における診療の効率化と医療安全の点に於いて大きく貢献しています。大学病院はあらゆる病気に対する質の高い医療・看護を提供できる体制が整っております。この電子情報システムを有効に用いながら、患者様の予約待ち時間を少なくするなどに努力して参ります。

大きく病院組織が変わってきておりますが、病院に働くもの全てが医療の基本・原点を見つめ直しつつ、より良い大学病院を目指して参ります。患者様の忌憚ないご意見をお願いいたします。

# 診療科等のご紹介

## 呼吸器内科 禁煙で予防できる肺の病気

### [タバコは万病のもと]

タバコは全身ほとんどの器官に悪影響をおよぼします。ここでは呼吸器の病気を取り上げてみましょう。

### [今でもこわい肺がん]

毎年約5万5千人の日本人が肺がんで命を落としています。タバコを吸わない人に比べ、吸う人の肺がんになる危険は5倍(日本)～20倍(米国)になります。北欧や北米の先進国では喫煙率の減少に伴って肺がんによる死亡率も低下していますが、日本ではまだ増え続けており、深刻な問題です。喫煙による女性の肺がんも増えています。

### [COPD(シー・オー・ピー・ディー)を知っていますか?]

COPD(慢性閉塞性肺疾患)のほとんどはタバコによって引き起こされ、日本人の潜在患者は推定530万人といわれています。若い頃は症状がなくても加齢とともに次第に呼吸が苦しくなり、重くなれば常に酸素吸入をしなければ日常生活もできなくなる深刻な病気です。しかもいったんこの病気になると、進行を遅らせることはできても、もとの健康な肺に戻すことはできません。

#### 〈COPDチェックリスト〉(3つ以上あてはまる方は要注意です)

- 風邪でもないのに咳がでる
- 風邪でもないのに痰がでる
- 同年代の人に比べて息切れしやすい
- 40歳以上である
- 現在タバコを吸っている、または以前吸っていた



肺がんのレントゲン写真

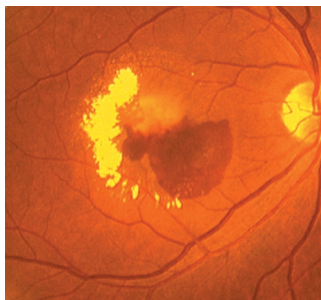
### [今すぐタバコをやめましょう]

肺がんもCOPDもいったんかかると治療は大変です。原因のタバコをすぐに止めるのが一番です。タバコは本人だけでなく、愛する家族にも病気をもたらします。どうしても止められない人には薬の助けで円滑に禁煙する方法(保険適応外)もありますので、あきらめずに頑張りましょう。



## 眼科 急増する加齢黄斑変性症

ちょっと聞きなれない病名ですが、眼底の中心の視力に最も重要な黄斑部に新生血管が生じ、視力の低下を引き起こすものです。レーザーや手術では治療困難なことの多い病気です。



眼底中心部の出血

### 新しい治療法の導入

「新生血管だけを潰し、正常組織は無傷のまま」そのような理想的な治療法の開発を進めています。経瞳孔温熱療法は、弱いレーザーを照射して患部の温度を上昇させ、新生血管の勢いを沈静化させるものですが、長期的効果は期待できません。光線力学療法は特殊な薬剤を静脈注射し、薬剤が新生血管に集まったところにレーザー光線を照射する最新の治療法です。欧米では治療の第一選択で、当科でも近々導入予定です。

この治療は効果が最も期待できるものですが、再発も多く、まだ完璧な治療法とはいえません。この他、眼球に直接薬剤を注入するなど、病状に合わせて可能性のある治療法を組合せて行なっています。

### 加齢黄斑変性症の予防は？

最大の原因は老化ですから、予防は容易ではありません。しかし禁煙は重要です。そのほかベータカロテンが多く含まれた緑黄色野菜も有効と考えられています。ときどき片目ずつ見え方を比べることも早期発見に役立ちます。

# 診療科等のご紹介

## 総合診療部 診療開始に寄せて

総合診療部は平成15年4月に診療を開始した、千葉大学では最も新しい外来部門です。総合診療部がどのような患者様を対象として診療をしているか疑問に思われる方も少なくないのではない



部長 生坂 政臣

いでしょうか。当病院を受診される患者様には、他の医療機関より専門診療科への紹介状をお持ちいただくことをお願いしておりますが、紹介状を持たずに来院された方で、外傷や外科、小児科の対象となる方をのぞいた患者様を、まず最初に担当する部門が総合診療部です。

私たちは、しっかりお話を伺い、診察と患者様の負担の少ない検査でできるだけ早急に診断をつけ、治療を開始することに努めております。継続診療が必要な患者様には、その状態に応じて、当病院の専門診療科をご紹介する場合、地域の医療機関での継続診療をお薦めする場合などがあり、患者様とご相談の上方針を決定いたします。

当診療部を受診される方は、まず問診票への記入をしていただきます。できるだけ他の医療機関での検査や治療経過がわかる資料、健康診断の結果をお持ちください。

生坂教授以下5名のスタッフと看護師が中心となって診療を担当しており、また若手医師、研修医、医学部学生が、質の高い外来診療を修得し地域医療に還元すべく研修を行っております。患者様には研修へのご協力をお願いする場合がございますので、どうぞご理解ください。

## 安全管理室

## 医療安全への取り組み

ゼネラルリスクマネージャー 倉山 富久子



今医療を受ける皆様は、相次ぐ医療事故報道に少なからず不安を抱いていらっしゃるのではないのでしょうか。健康の回復を願って病院を訪れる皆様が安心して医療が受けられるよう千葉大学医学部附属病院では平成14年2月に安全管理室を設置致しました。そして今、全職員が一丸となって医療事故が起こらない病院に向けて取り組んでいます。

医療安全への取り組みでは、患者様を間違わないように患者様にネームバンドを付けて頂き確認する方法を取っています。



また薬剤注入間違い防止には、誤って注入したら、注入出来ないシステム器材を

患者様のご協力でネームバンドを付けて頂いています。

取り入れています。輸血においては、医療情報システムを積極的活用するなどし、輸血ミスの起こらない確実な確認システムを作り上げています。医療事故防止のためには、場合によっては患者様にもご協力頂く事があります。皆様も私たち医療チームにぜひ参加して頂き今一度確認してくださいませようご協力願う次第です。

医療事故防止活動における職員の教育では、年2回の医療事故防止セミナーを開催し、患者様に行われる一つ一つの医療行為が、患者様の命を左右するという安全に対するしっかりとした意識を身につけるようにしています。また医療現場で起きたどんな小さなミスでも報告してもらい、これを教訓として同じようなミスを起こさないように改善に取り組んでいます。その基盤となる組織体制では、各種委員会を設置し、医療安全に対する様々な検討を行ない、医療事故のない患者様から信頼される病院づくりに努力しています。

# 診療科等のご紹介

こんにちは、看護部です。

皆さま、はじめまして。このコーナーは看護部が担当し、ナースの視点から皆さまの治療や生活に役立つ情報をお伝えします。創刊号では、自己紹介として本院の看護部そしてナースたちについてお伝えします。

皆さまはこの病院のどこで、どのくらいのナースが働いているかご存知ですか？ナースは病棟や外来だけでなく、手術室や内視鏡などの検査をおこなう中央診療部門、それから病院中に衛生材料や滅菌物を供給する材料部など病院のあちらこちらで活動しています。総数は助産師と看護師を含めて約500人です。これらのナースたちはすべて看護部に所属し、看護部長の下で各部署の看護師長を中心として仕事をおこなっています。看護部の理念は「心と技と責任」です。働く部署はどこであっても、皆さまお一人おひとりをかけがえのない存在として尊重し、暖



新たなスタートに意欲をもやす新採用看護師

かい配慮と高度の技術をもって、専門職として責任のある誠実な仕事をしていこうという意味です。ナースは医師たちと一緒に働きますが、医師と異なるのは、医学や人間科学の知識を駆使して、どのようにしたら皆さまが望む健康的な生活を実現できるのかを考え、生活面でのお手伝いをさせていただくことです。ベットサイドでの排泄のお世話や身体を拭いて着替えをお手伝いする時も、ナースは皆さまの病状やリハビリそして皆様のお気持ちのことなどを考えながらおこなっています。もちろん、大学病院は高度医療を行う病院ですので、皆様の治療や検査ができる限り苦痛なくスムーズに進むよう、医師の介助を上手に行っていくことも大切な仕事のひとつです。

本院のナースは高校卒業後に3年間の専門教育を受けた者、看護大学を卒業した者、大学院の看護系研究科を修了した者など、ほとんどが高等教育を受けています。看護部では臨床能力別の卒後教育プログラムを開発し、



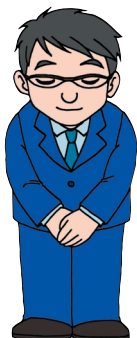
就職後もナースたちに継続して教育をおこない、皆さまにより質の高い看護ケアを提供できるようにしています。今年も70数名の新しいナースを迎えました。皆さまに安全で心のこもった看護をおとどけするよう心新たに頑張ります。どうぞよろしくお願いたします。

# 千葉大学医学部附属病院への交通案内



ご来院にはバスが便利です。

1. JR千葉駅から  
駅前7番のバス乗り場から「大学病院」行きバスに乗車、  
終点「医学部附属病院」で下車。(所要時間約15分)
2. JR蘇我駅から  
駅前2番のバス乗り場から「大学病院」行きバスに乗車、  
終点「医学部附属病院」で下車。(所要時間約15分)
3. 京成電鉄 千葉中央駅からタクシー(所要時間約10分)



## 車でのご来院について

本院は、外来駐車場が狭く、ご来院の皆様には大変ご迷惑をお掛けしております。  
ご来院の際は公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。